

1. 科目名 (単位数)	保育児童基礎演習 (2単位)		3. 科目番号	GEBS2106
2. 授業担当教員	吉田屋 幸子			
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	秋期	
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	<p>保育士資格取得に際して必修となる保育実習を見据え、保育実習 I 直前に開講される「保育実習指導 I」に先立っておこなわれる実習事前基礎学習を目的とする。実習生としての基本的な心構えやマナー、および基礎知識について具体的に学べるようにする。</p> <p>2 年次秋学期実施の保育所実習、3 年次春学期実施の施設実習に備え、実習概要の理解、実習日誌記録上の注意点や保育実技の習得ができるよう講義と演習を行う。</p>			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習生としての心構えを体得する。 2. 保育実習の基本的知識や実習の概要を理解し、説明することができる。 3. 保育実習 I に備え、保育所実習、施設実習の意義や実習園の概要などを調べ学習し説明することが出来る。 4. 保育教材を作成し、教材を活用して環境構成の意味を習得する。 5. 基本的な保育技術(手遊び・読み聞かせなど)の習得および教材製作について学び、実践することができる。 			
9. アサイメント(宿題)及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内で提示します。 ・授業内のワークシート、リフレクションシート 			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 関口はつ江編『学びをいかす保育実習ハンドブック大学図書出版, 2018 東京福祉大学編『保育実習のてびき』</p> <p>【参考書】 厚生労働省『保育所保育指針解説』フレーベル館, 文部科学省『幼稚園教育要領解説』フレーベル館, 幼保連携型こども園教育・保育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説(平成 29 年 3 月告示内閣府・文部科学省・厚生労働省)</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実習生としての心構えを体得できるか。 2. 保育実習の基本的知識や実習の概要を理解し、説明することができるか。 3. 基本的な保育技術(手遊び・読み聞かせなど)の習得および教材製作について学び、実践することができるか。 <p>○評定の方法</p> <p>個別の授業態度、グループ活動への取り組み、提出物及びレポートを総合して評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業態度及びグループ活動への取り組み 60% 2. 各提出物 40% 			
12. 受講生へのメッセージ	<p>保育実習はこれまで学んだ基礎的理論と技術を統合した実践の場です。</p> <p>実習体験をより有効なものにするために、すべての回に積極的に取り組んでください。</p> <p>保育者へのはじめの一步を、この授業を通していっしょに踏み出しましょう。</p>			
13. オフィスアワー	別途、通知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	保育実習の目的と実習の流れの理解 実習におけるマナーとルールについて	事前学習	教科書『保育実習ハンドブック』第 1 章「実習の基本を知る」の箇所を読む。	
		事後学習	保育実習の基本について整理する。	
第 2 回	実習先調べ オリエンテーションの準備	事前学習	『保育実習の手引き』のなかの「実習生オリエンテーションについて」の箇所を読む。	
		事後学習	オリエンテーションに向けてすべきことを整理する。	
第 3 回	保育所の一日の流れ	事前学習	別途資料の保育所のデイリープログラムの一例を読む。	
		事後学習	保育所生活の一日の流れを整理する。	
第 4 回	乳児の発達の特徴 年齢別による保育の留意点	事前学習	別途資料をもとに、乳児の発達の姿や特性について調べる。	
		事後学習	乳児の発達及び保育者のかかわりを整理する。	
第 5 回	幼児の発達の特徴 横割り保育・縦割り保育について	事前学習	別途資料をもとに、幼児の発達の姿や特性について調べる。	
		事後学習	幼児の発達及び保育者のかかわりを整理する。	

第6回	保育環境の構成	事前学習	「保育所保育指針解説」第1章総則(4)保育の環境を読み、保育環境の基本的な決まりを知る。
		事後学習	発達に合う保育室のスライドを視聴し保育環境についてまとめる。
第7回	保育所実習における記録の意義 実習記録の望ましい記述方法	事前学習	教科書および手引きの「実習記録について」の箇所を読み、要点を整理する。
		事後学習	見本にそって自己の記録を添削する。
第8回	保育教材について	事前学習	教科書の4章、3・4節の箇所を読む。
		事後学習	自分が選択した保育教材と子どもの発達が合っているか確認する。
第9回	保育教材をもとにした活動の展開例の体験	事前学習	関心のある保育教材について調べる。
		事後学習	自分が選択した保育教材を準備する。
第10回	部分実習指導案の作成	事前学習	教科書の4章「指導案」の箇所を読む
		事後学習	課題とする指導案を立案し、模擬保育に備えて準備を行う。
第11回	模擬保育① 絵本の読み聞かせや手遊びの実演	事前学習	模擬保育の準備を行う。
		事後学習	模擬保育の反省を通して次回の準備をする。
第12回	模擬保育② 製作や集団あそびの実演	事前学習	模擬保育の準備を行う。
		事後学習	模擬保育の反省を通して改善点を明確にする。
第13回	子どもの怪我について	事前学習	別途資料をもとに保育の場での子どもの起こりうる怪我や事故について考える。
		事後学習	保育の場での保育者の配慮点を確認する。
第14回	実習に向けての最終準備 実習への心構えの確認	事前学習	『保育実習の手引き』の守秘義務の項目を読む。
		事後学習	実習の準備内容を確認しておく。
第15回	実習目標 12日間の具体的課題について	事前学習	12日間の実習課題を考える。
		事後学習	実習目標および課題を整理する。